



News Release

2016年4月11日

株式会社 たけびし

(コード番号 7510 東証1部)

経営戦略室 企画部

IoT 対応データアクセスユニット『デバイスゲートウェイ』発売のお知らせ

株式会社たけびし（本社：京都市、社長：藤原宏之）は、IoT 対応データアクセスユニット「デバイスゲートウェイ」を発売いたします。

デバイスゲートウェイは、生産現場の情報を取得し、IoT サービスに橋渡しするデータアクセスユニットです。デバイスゲートウェイを導入することにより、短期間で IoT システムを構築し、生産性を向上させることが可能になります。

記

1. 発売機種 デバイスゲートウェイ
2. 発売日 2016年4月18日
3. 価格 定価 188,000 円（税別）
4. 販売目標 年間 3,000 台
5. 主な特徴
 - ・ OPC UA 通信と MQTT 通信による IoT システムを構築
 - ・ フィールド機器とマルチベンダー接続
 - ・ パソコンレスで組込用途に最適
 - ・ IoT 活用を目指すあらゆる分野に対応
(産業分野のほか、ヘルスケア分野、ホームオートメーション分野にも対応)

【お問い合わせ先】

株式会社たけびし 技術本部 システムソリューション開発部

TEL 075-325-2171 / FAX 075-325-2273

fa-support@takebishi.co.jp

<製品の特徴>

① OPC UA 通信と MQTT 通信による IoT システムを構築

インダストリー4.0 で推奨されている「OPC UA」通信により生産現場で稼働する機器の情報を上位ネットワークに伝送します。また、ビッグデータ解析などのクラウドシステムには、IoT/M2M に最適な「MQTT」通信で行います。求められる性能や環境に合った IoT システム構築を可能にします。

② フィールド機器とマルチベンダー接続

各種 PLC や産業用通信機器を始めとするマルチベンダー接続に対応。Web ブラウザーから簡単設定で 100 機種以上の多種多様なフィールド機器と接続を可能にします。

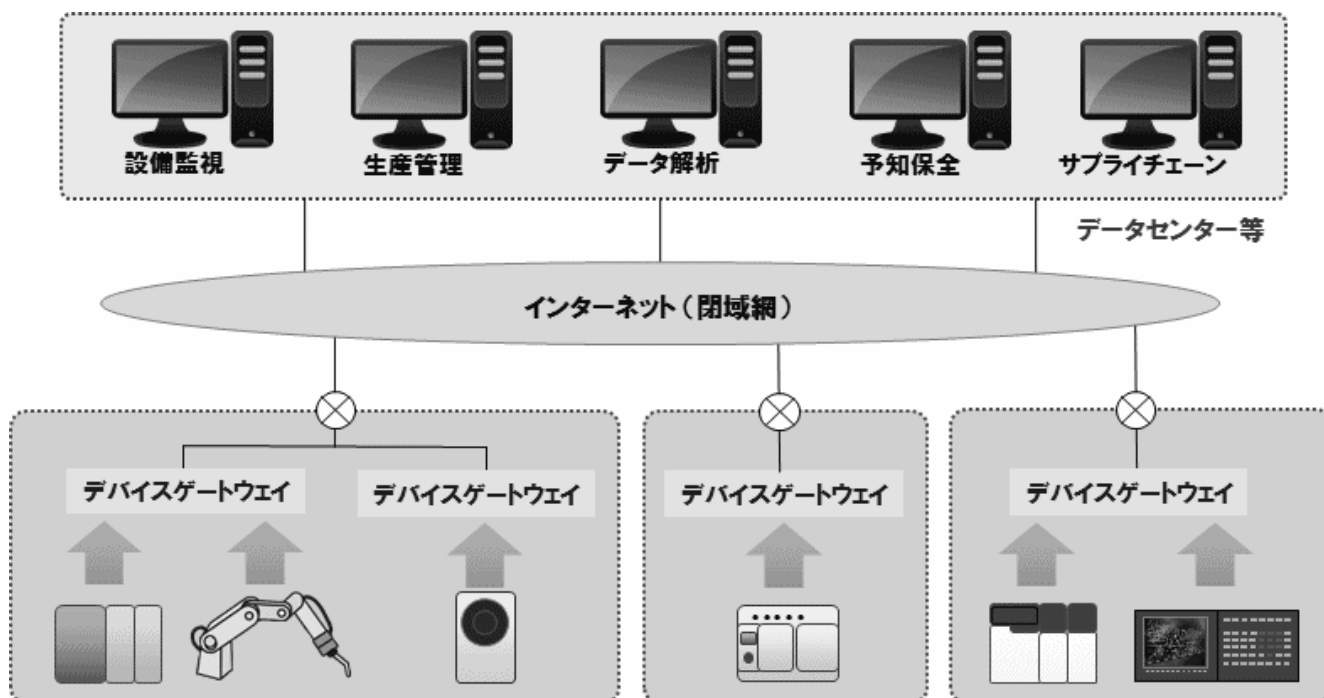
③ パソコンレスで組込用途に最適

マイクロデバイスを採用し、設置スペースや耐環境性など組込用途に最適です。LAN 通信や WiFi 通信だけでなく、オプションで Bluetooth や 3G/LTE のモバイル通信機能を搭載する事により、簡単に IoT システムの構築を可能にします。

④ IoT 活用を目指すあらゆる分野に対応

ヘルスケア分野では位置情報の管理や近距離無線通信「NFC」によるバイタルデータ収集が可能になります。ホームオートメーション分野ではスマートハウスを実現する「ECHONET Lite」通信に対応し、産業部分野では「Modbus」通信を搭載しており、遠隔監視やリモートメンテなど IoT 活用を目指すあらゆる分野に対応を可能にします。

<使用例>





Device Gateway

DeviceGateway DGW-C10

TAKEBISHI CORPORATION

DC12V

ETHER0

ETHER1

USB